

25年3月6日 稲羽地区 地域ケア連絡会（場所：稲羽コミュニティセンター）

“認知症。どこかへ出かけて帰って来れない”

“一人暮らし。無事に生活できているか心配です”



現在各務原市では、新聞配達、電気・ガス等の民間事業者と市が協定を結び、配達や集金時などに異変に気付いたら市に連絡していただくなど、見守り体制の強化について関係機関と協議しているところです。また、認知症の方が行方不明になった場合でも、なるべく早く保護できるような体制づくりについても、関係機関と協議しているところです。どの業者にお願いできるかも含め詳細は確定していませんが、来年度からのスタートを目指しています。

それらの市全域で取り組もうとしていることと、皆さんがふだんから町や地域で取り組んでおられる見守り活動が有効につながるように、今回の地域ケア連絡会で話し合いました。特に認知症だと思われる人については、“どういう人に声をかけたら良いかわからない”といった声をよくお聞きします。そこで、地域の皆さんの貴重な実体験などから、認知症と一人暮らしの方それぞれの「ちょっと心配だな。声をかけたほうが良いかな」と感じるサインをお聞きしました。また、ふだんの見守り活動について、取り組んでいることや困っていることなど、お互いに情報交換をしました。

【※少しでも皆さんの参考になれば、と思い、2つとも同封資料といたしました】

当日は多くの方に参加していただくことができました。本当にありがとうございます。地域ケア連絡会は、25年度から小学校区（稲羽西・東）ごとに開催する予定です。これからもよろしくお願いたします。

ご意見お待ちしております。 電話 058-371-2226 FAX058-371-8431